

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 メディキット株式会社

コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 弘明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当 (氏名) 森 保生

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

TEL 03-3839-8870

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,494	6.8	1,584	23.6	1,643	22.1	876	25.0
21年3月期第2四半期	6,079	—	1,281	—	1,346	—	701	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	936.37	—
21年3月期第2四半期	749.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	31,314	26,852	85.8	28,694.86
21年3月期	30,824	26,459	85.8	28,274.57

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 26,852百万円 21年3月期 26,459百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,001	5.4	2,800	5.6	2,868	4.1	1,677	4.3	1,792.15

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	944,000株	21年3月期	944,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	8,212株	21年3月期	8,212株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	935,788株	21年3月期第2四半期	935,793株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成21年5月15日発表の通期連結業績予想を修正していません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(6か月)における我が国経済は、景気悪化の底打ち感が出てきたとの一部観測もあるものの、引き続き世界的な金融・経済危機による景気停滞や高進する円高等により先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、急激な国民医療費の増加を抑制し、より良質で効率的な医療を享受する制度を構築する目的で医療制度改革が進展しており、定期的に医療材料の償還価格改定が実施されております。2008年4月にも価格改定では全体としてマイナス改定され、より一層の経営の効率化、コスト低減努力が求められる状況となっております。

このような事業環境下で、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、6,494百万円(前年同四半期比6.8%増)、連結営業利益は、1,584百万円(同23.6%増)、連結経常利益は、1,643百万円(同22.1%増)、連結四半期純利益は、876百万円(同25.0%増)となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は、以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、人工透析用留置針の販売価格の下落傾向は続いておりますが、国内外での販売数量の増加等に伴い、2,752百万円(前年同四半期比1.7%増)、静脈留置針類におきましては、止血弁付安全静脈留置針が引き続き好調であり、1,343百万円(同17.6%増)となりました。アンギオ類におきましては、国内外での販売数量の増加等の要因により、2,377百万円(同8.0%増)となっております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、489百万円増加し31,314百万円となりました。

流動資産は同647百万円増の22,015百万円、固定資産は同158百万円減の9,299百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が395百万円増加したこと等によるものです。

固定資産減少の主な要因は、有形固定資産が99百万円、投資有価証券が47百万円減少したこと等によるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ、393百万円増加し26,852百万円となりました。

その主な要因は、当四半期純利益の計上による増加や、配当金の支払いによる減少により差引で利益剰余金が408百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は85.8%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ1,104百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には7,217百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,095百万円(前年同四半期は1,034百万円の獲得)となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益1,633百万円と、法人税等の支払額592百万円等であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,733百万円(前年同四半期は5,426百万円の使用)となりました。これは主に、預入期間が3か月を超える定期預金の預入による純支出1,500百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は467百万円(前年同四半期は466百万円の使用)となりました。内訳は、配当金の支払額であります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。国内におきましては、医療制度改革の一環として行われました2008年4月の償還価格の改定の直接的な影響は落ち着きを見せたものの、市場における値下げ圧力は引続き強く、今後とも厳しい状況が続く見通しであります。

国内市場の状況に合致した迅速な対応で、販売数量増加に努めてまいります。また、海外市場におきましては、国内と同様に、マーケットの動向等を把握し、販売数量増加に努めてまいります。

連結売上高は、13,001百万円（前年同期比5.4%増）、連結営業利益2,800百万円（同5.6%増）、連結経常利益2,868百万円（同4.1%増）、連結当期純利益1,677百万円（同4.3%増）を計画しております。なお、品目別売上高は、人工透析類5,500百万円（前年同期比1.8%増）、静脈留置針類2,788百万円（同19.4%増）アンギオ類4,713百万円（同3.8%増）となっております。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,217,470	15,822,236
受取手形及び売掛金	3,244,061	3,055,815
金銭の信託	500,000	500,000
商品及び製品	598,068	595,080
仕掛品	831,316	852,189
原材料及び貯蔵品	275,389	246,964
繰延税金資産	208,290	194,096
その他	140,981	101,216
貸倒引当金	△339	△310
流動資産合計	22,015,239	21,367,289
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,150,571	2,988,218
機械装置及び運搬具（純額）	1,038,789	1,130,583
工具、器具及び備品（純額）	1,043,273	1,062,984
土地	2,574,253	2,575,440
建設仮勘定	76,187	224,901
有形固定資産合計	7,883,075	7,982,128
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	439,309	487,200
長期貸付金	14,980	18,445
保険積立金	104,971	103,076
繰延税金資産	656,206	637,593
その他	66,273	69,729
貸倒引当金	△91	△99
投資その他の資産合計	1,281,651	1,315,945
固定資産合計	9,299,208	9,457,481
資産合計	31,314,448	30,824,770

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,173,685	1,208,661
未払法人税等	725,599	535,510
賞与引当金	273,885	268,848
その他	383,487	444,220
流動負債合計	2,556,658	2,457,240
固定負債		
退職給付引当金	355,040	337,101
役員退職慰労引当金	945,168	963,155
その他	605,278	608,265
固定負債合計	1,905,486	1,908,522
負債合計	4,462,144	4,365,762
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	15,425,070	15,016,718
自己株式	△190,433	△190,433
株主資本合計	26,854,472	26,446,120
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10,545	2,859
為替換算調整勘定	8,376	10,028
評価・換算差額等合計	△2,168	12,887
純資産合計	26,852,303	26,459,007
負債純資産合計	31,314,448	30,824,770

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	6,079,980	6,494,118
売上原価	3,329,017	3,445,303
売上総利益	2,750,962	3,048,815
販売費及び一般管理費	1,469,691	1,464,523
営業利益	1,281,271	1,584,291
営業外収益		
受取利息	43,717	31,398
受取配当金	4,365	4,074
受取地代家賃	13,012	13,926
その他	15,379	18,031
営業外収益合計	76,474	67,431
営業外費用		
支払利息	6,888	7,238
為替差損	4,234	—
その他	536	1,044
営業外費用合計	11,658	8,283
経常利益	1,346,086	1,643,439
特別利益		
助成金収入	51,870	60,139
その他	3,074	—
特別利益合計	54,944	60,139
特別損失		
投資有価証券評価損	—	24,872
固定資産除却損	522	7,346
減損損失	—	1,296
固定資産圧縮損	50,326	35,698
その他	2,758	1,215
特別損失合計	53,607	70,429
税金等調整前四半期純利益	1,347,424	1,633,149
法人税、住民税及び事業税	659,579	780,098
法人税等調整額	△13,319	△23,194
法人税等合計	646,260	756,903
四半期純利益	701,164	876,245

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,347,424	1,633,149
減価償却費	410,110	340,691
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	24,872
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,547	7,346
減損損失	—	1,296
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	761	17,887
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,686	△17,987
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	21
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,248	5,037
受取利息及び受取配当金	△48,082	△35,473
支払利息	6,888	7,238
助成金収入	△51,870	△60,139
固定資産圧縮損	50,326	35,698
売上債権の増減額 (△は増加)	△116,846	△190,265
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△73,597	△9,945
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,008	△6,439
その他	69,456	△91,568
小計	1,602,949	1,661,420
利息及び配当金の受取額	32,338	40,195
利息の支払額	△14,088	△13,965
法人税等の支払額	△586,725	△592,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,034,473	1,095,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,000,000	△9,500,000
定期預金の払戻による収入	—	8,000,000
有形固定資産の取得による支出	△492,024	△295,600
有形固定資産の売却による収入	18,577	—
無形固定資産の取得による支出	△3,838	△1,338
貸付金の回収による収入	2,170	3,465
保険積立金の積立による支出	△1,892	△1,892
差入保証金の差入による支出	△1,438	△1,441
差入保証金の回収による収入	1,542	3,100
助成金による収入	51,870	60,139
その他	△1,532	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,426,566	△1,733,568
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△466,971	△467,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466,971	△467,917
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,500	1,459
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,860,565	△1,104,766
現金及び現金同等物の期首残高	15,326,142	8,322,236
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,465,577	7,217,470

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当連結グループは同一セグメントに属する医療機器の製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至21年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績については、単一セグメントのため品目区分別に記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
人工透析類 (千円)	2,679,653	104.5
静脈留置針(麻酔)類 (千円)	1,355,003	107.5
アンギオ類 (千円)	2,307,222	110.4
合計 (千円)	6,341,879	107.2

(注) 1. 金額は平均販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当社グループは見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績については、単一セグメントのため品目区分別に記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
人工透析類 (千円)	2,752,242	101.7
静脈留置針(麻酔)類 (千円)	1,343,001	117.6
アンギオ類 (千円)	2,377,046	108.0
その他 (千円)	21,827	72.8
合計 (千円)	6,494,118	106.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。